

NPO の団体運営における
オープンソース・ソフトウェア
活用の実証実験

実施状況調査表 集計（速報）

2008年4月16日
ひょうごんテック

第1版

1. はじめに

この報告書は、「NPOの団体運営におけるオープンソース・ソフトウェア活用の実証実験」の一部で、この実証実験に参加した7団体へのアンケート調査の結果をまとめたものです。アンケートの回答者は、実際にオープンソース・ソフトウェア（以下OSS）環境を利用して実務を行ったNPOのスタッフで、Linuxの経験者からまったくの初心者までの7団体8名（ひょうごんテックを含む）です。

- A) NPO 法人 リーフグリーン
- B) 社会福祉法人 えんびつの家 たくと
- C) NPO 法人 シンフォニー（使用時間のみ2名分）
- D) NPO 法人 緑の森自然キャンプ協会
- E) NGO ベトナム in KOBE
- F) 宝塚生活大学 OB 会
- G) ひょうごんテック
- H) ひょうごんテックスタッフ（自宅）

この事業は、兵庫県社会福祉協議会の平成19年度中間支援活動助成事業として行なわれました。ご協力いただいた団体に感謝いたします。どうもありがとうございました。

II. アンケート集計

1. 配布したパソコンを使った作業（アプリケーション名）をお答えください。

作業（アプリケーション名）	回答数
文書作成（Writer）	8
表作成（Calc）	6
メール（Thunderbird）	6
インターネット閲覧（Firefox）	8
画像編集（GIMP）	0
プレゼンテーション作成（Impress）	1
HP・ブログ作成	2
その他	0

2. OSSを使用したひとと使用時間についてお答えください。

1) 使用頻度別人数

使用頻度	人数
よく使った	7
たまに使った	8
外部の人	7

2) 1)のPC使用スキル

（初級：PC経験3年未満、中級：PC経験3年以上、上級：IT管理者／Office講師レベル）

使用頻度	初級	中級	上級
よく使った	0	5	2
たまに使った	5	2	1
外部の人	7	0	0

3) 使用時間（一人平均）

団体名	週平均	延べ時間
A	10	300
B	12	144
C	15 / 10	280
D	18	540
E	1	60
F	2	40
G	21	896
H	10	120
使用時間計	11	2380

※週平均に使った人数と使用頻度から算出しました。

3. OS、アプリケーションについて、お使いになった全員のご意見をご記入ください。

1) OS（Linux、Ubuntu）について

評価	よい	ふつう	悪い
画面のわかりやすさ、印象	6	2	0
作業、操作のしやすさ	3	5	0

□ 困った点やトラブル

- ・周辺機器によっては認識しないものがあった。
- ・Windowsとファイル共有したとき、ファイルリンクの記述が異なり、リンクが更新されない。
- ・Windowsとのリンクがうまくいかない。
- ・Windowsの共有で日付が違う。
- ・ログイン画面の解像度が突然変わることがあった。
- ・フォントのインストールがわかりにくく、初心者には厳しい。
- ・単純操作は感覚的にできたが、ネットワーク等の設定がわからなかった（これはWindowsでもつまづくところであるが）。
- ・ソフトのインストール時に表示される「以下の変更を適用しますか？認証されていません」は、Windowsでいう「認証テストに合格していない……」と同じだと後で気がついた。
- ・画像などが時々見られないことがある。
- ・Windows上のOpenOfficeとLinux上のOpenOfficeの互換性に問題がある。

- ・Windows と仕組みが異なるので最初は戸惑った。
- ・設定を変えようとしてトラブルになることが何度かあった（パネルが消える、日本語入力ができなくなるなど）。
- ・中古機のせいなのか、アプリケーションが起動しないでフリーズすることがある。

□ 使った感想

- ・Windows ライクな画面はとっつきやすい反面、オリジナリティに欠け残念。
- ・少々のごとでハングアップしないのはうれしい。
- ・これまで使ってきたLinux（Fedora core やSuse など）と比べると、格段に安定していて使いやすく、普及の可能性を感じた。
- ・ソフトのインストールやアンインストールもGUI が使えるので初心者にも優しい。
- ・Windows になれている分、初めてのOS を操作するには知識が必要と感じた。特に用語がわからない。
- ・慣れていけば（Windows と）同じように使えるのではないかと感じた。
- ・インターネットとメール程度の使用なら快適でした。
- ・操作方法が判っていれば、Microsoft と比較して遜色なしと感じました。
- ・思った以上に使える。
- ・どこに何があるかわかると特に問題は感じなかった。
- ・ネット上で情報を見つけても全然理解できなくて落ち込んだ。Linux=上級者のものという感じがある。

2) Writer（文書作成ソフト）について

評価	よい	ふつう	悪い
画面のわかりやすさ、印象	4	2	2
作業、操作のしやすさ	2	5	1

□ 困った点やトラブル

- ・Windows 版と共有したときレイアウトがずれる。
- ・MS-Word と完全互換になってくれるとファイルを他人に渡すとき気を遣わなくて済むと思った（レイアウトやフォントなど）。
- ・MS-Word と微妙に操作性が異なるので、勘違いで不便を感じることもある（特に書式など）。
- ・図の微移動など、キーボード操作が若干違う。
- ・フォントを選択するときよくわからない。
- ・MS-Word で作成した文書の再編集がやりにくかった。
- ・ベトナム語の表示が見づらい。
- ・文書作成で、ページ設定がわかりにくくて困った。
- ・画像などの操作や書式設定が慣れないと難しい。
- ・サイズの大きいファイルを操作するとフリーズした。
- ・画面があまりきれいに感じない（アイコンがもっと小さいといい）。

□ 使った感想

- ・年を追う毎にMS-Wordとの互換性が高まっているので、混乱は少なくなってきた。
- ・特別なソフトをインストールしなくてもPDFファイルが作成できるのはいい。
- ・MS-Wordとちがう部分はあるが、通常文書、チラシあたりは概ね問題なく作成できると感じた。
- ・これも同じく慣れの問題が大きいと感じる。ただやはりもう少しWindowsとうまくリンクできればいいなと思った。団体内すべてのパソコンにしても、外部の人からくるメールの添付などはWindowsが主になるわけであるから……。
- ・ベトナム語の入力に少し時間がかかる気がする。
- ・操作方法が判っていれば、Microsoftと比較して遜色なしと感じました。
- ・思った以上に良い。Windowsや他のバージョンとの互換性があればもっと良い。
- ・ひととおり操作してヘルプを一読するとどこになにがあるかは大体わかった。
- ・図やテキストボックスが多いファイルはMS-Wordより扱いやすかった。
- ・MS-Word文書のレイアウトを直すのは、最初はとっかかりにくいですが、一度覚えるときほど苦ではなかった。

3) Calc (表計算ソフト) について

評価	よい	ふつう	悪い	無回答
画面のわかりやすさ、印象	3	1	2	
作業、操作のしやすさ	1	2	2	1

□ 困った点やトラブル

- ・リンクの更新に手間取る。
- ・Excelとの相違点が際立って不便を感じる(オートフィルなど)。
- ・Excelに慣れているので使いにくい。
- ・使ったのは会員の連絡網だけでした。もっと使い方がわかれば有効的に使えると思います。
- ・ファイルの読み込みが遅いので使う気にならない。
- ・Excelと機能はあまり変わらないが、操作法が異なるので慣れるのに時間がかかった。
- ・テックの請求書を開いたら、¥マークがバックスラッシュになり、形式も通貨から数値に変わっていたが、画面表示を150%にしたら¥マークが正しく表示された。なんなんだ。
- ・3Dグラフは表示が崩れた。
- ・セル内改行はExcel(Alt+Enter)と違いCtrl+Enter。

□ 使った感想

- ・とてもよくできている。
- ・コマンドが何を指すのか、慣れが必要。
- ・ベトナム語がよみにくい、入力に時間がかかる。
- ・使いこなせば、OpenOfficeのほうがいいかもしれませんね。
- ・起動が遅い。
- ・ファイルの読み込み、保存に時間がかかるので使う気が薄れる。

4) Thunderbird (メールソフト) について

評価	よい	ふつう	悪い
画面のわかりやすさ、印象	3	3	0
作業、操作のしやすさ	2	4	0

□ 困った点やトラブル

- ・迷惑メールを振り分ける手間が惜しい。
- ・Windows版に比べて最新版が出るのが遅い (ubuntuのアップデート頼み)。
- ・ネットワーク上のファイルが添付できない。
- ・日本語入力が起動しないことがあった。

□ 使った感想

- ・Windows版とほぼ同じなので違和感なく使える。
- ・アドレス等のインポートは行なっていない。
- ・アンチウイルスソフトは入れていない。avastを入れたかったがリアルタイム検索の機能がないので見合わせた。
- ・初心者でも最初に使い方を説明すればそれほど難しくはないかも。

5) Firefox (インターネットブラウザ) について

評価	よい	ふつう	悪い
画面のわかりやすさ、印象	5	2	0
作業、操作のしやすさ	4	3	0

□ 困った点やトラブル

- ・Windows版に比べて最新版が出るのが遅い (ubuntuのアップデート頼み)。
- ・日本語の変換などで時々トラブルがある。
- ・日本語入力が起動しないことがあった。
- ・パスワードを記憶するがデフォルトになっていたのが違和感があった。セキュリティの設定については、導入前の説明が必要だと思う。
- ・Google検索等のツールバーの移動に手間取った。Windows版と同じく、[表示]-[ツールバー]-[カスタマイズ]で可能。

□ 使った感想

- ・Windows版とほぼ同じなので違和感なく使える。
- ・これはWindowsに搭載しているのと同じく、使いやすかったと思います。
- ・使い勝手はいい。検索エンジンはGoogleを使っているが、こちらのブラウザのほうが良いと感じた。
- ・Flashプレイヤーをインストールした。Rhythmbox ミュージック・プレイヤーでポッドキャ

ストの購読を行ってみた。

- ・ Windows 上の Firefox とほぼ同様。
- ・ スキンを選んだりすると楽しめる。

6) 上記以外でこの環境で使ったアプリケーションやサービス

チャットソフト

はてな（ブログ作成）

- ・ 問題なし。

Evolution

- ・ 反応が遅い。
- ・ PDF 印刷でズレが生じた。

7) Windows との共有（Windows 機と Linux 機の双方でファイルやプリンタなどを使用）

サーバとネットワーク	ネットワークのみ	しなかった
3	3	2

困った点やトラブル

- ・ Windows とリンクの記述方法が違う。
- ・ Landisk の日本語ファイル名が文字化けし、何のファイルかわからなくなった。
- ・ 印刷については Ghostscript 使っているので反応が悪く、時間がかかった。
- ・ 文字が出ない。置いてある場所がバラバラになる。
- ・ Windows 機につながったプリンタを LAN 共有しようとしてできなかった。Canon satera MF4120。Linux 用ドライバがみつからない。ファイル共有はできた。（この件、報告会のディスカッションの中で、ドライバが見付からなくてもよく似た機種を選べばほとんどのプリンタで問題なく印刷できること、が話し合われた。）
- ・ Windows 上のファイルの日付が、Windows と同様に表示されない。
- ・ ネットワークディスクのファイル名が文字化けする。
- ・ 一度共有できたが、しばらくすると出来なくなった。

使った感想

- ・ プリンタ使用は問題なし。
- ・ Samba を使うと思ったより簡単に共有設定ができるものだと驚いた。
- ・ Linux の大きな課題だと思います。
- ・ ファイアウォールをインストールすると一時共有が見れなくなった。Firestarter というソフト。ファイアウォールを無効にしたら使用できるようになった。
- ・ サーバの接続は設定が慣れないと面倒だが、ランチャーを使うと設定がコピーできるので便利。
- ・ 日本語、パネルや Windows 共有にトラブルが起こると自分では直せなかった。

4. パソコンに接続した周辺機器についてお答えください。

1) プリンタ

- ・メーカー名：CANON 型番：BJF6600
- ・メーカー名：CANON 型番：LBP1510
- ・メーカー名：brother 型番：DCP-7010
- ・メーカー名：Muratec 型番：V-1250
- ・メーカー名：HP 型番：Photsmart3310
- ・メーカー名：HP 型番：OfficejetproK550
- ・メーカー名：HP 型番：deskjet957c

2) スキャナ

- ・メーカー名：CANON 型番：Lide80 (接続できず)

3) ネットワークディスク

- ・メーカー名：I0 データ 型番：HDL-160U)
- ・メーカー名：玄人志向 型番：Kuro-Box)

4) 外部記憶装置

- ・名称：ポータブルHD メーカー名：BAFFALO 型番：HD-PH40 U2/UC (接続できず)

5) 上記のうち、使用できなかったもの、トラブルが起きたもの

- ・機器の種類：スキャナ：CANON/Lide80
トラブルの内容：認識されない
原因・対処：ドライバ未対応
- ・機器の種類：ポータブルHD：BAFFALOHD-PH40 U2/UC
トラブルの内容：認識されない
原因・対処：不明（ひょうごんテックで機器がなく検証できなかった）
- ・機器の種類：ネットワークディスク：I0 データ HDL-160U
トラブルの内容：Landisk から local へのショートカットが作成できない、Linux 上で作成した文書の文書名が途中で切れる、あるいは拡張子が見つからないことがある
原因・対処：Windows からアクセスし、ショートカットを作成またはファイル名を修正

5. サポートについてお答えください。

1) 使用したサポート

サポート	回答数	備考
解説書	4	
インターネットで検索	5	
ひょうごんテックスタッフ	6	
その他	1	メーリングリスト
使わなかった	0	

2) あったらしいサポート

サポート	回答数	備考
わかりやすい解説書	2	
ネットでの情報	4	
メーリングリスト	1	
身近なサポーター	5	
その他	2	知識データベースやFAQ。勉強会。

3) サポートに対する感想、希望

- ・丁寧に対応していただきました。ありがとう。
- ・ひょうごんテックのサポートがあっただけでひどく困ることはなかった。
- ・基本的にはすぐにサポートしていただけたのでうれしかったです。定期的な訪問をして頂けるともっと気軽に聞けると思います。
- ・Ubuntu 入門や講習会があればいいと感じた。
- ・Ubuntu フォーラムは思いのほか充実していた。全てに解答があった。

6. 今後どうするかお答えください。

今後どうするか	回答数	備考
積極的に導入して使いたい	0	
このまま使いたい	7	
あまり使いたくない	0	
使わない	0	
検討中	1	

 使いたい理由

- ・ 無償でつかえる。
- ・ 使いやすい。
- ・ 今後の可能性を信じたい。
- ・ 高い機能が費用をかけずに使えることはいい。
- ・ 日常業務で使っていくかどうかはわからないが、サポーターをしている自分の知識のひとつとして必要。部分部分で使い分けたいと思う。
- ・ Linuxの全体的な雰囲気は気に入りました。また無料でどんどん更新されていくのも良いと思うからです。
- ・ 母語教室の子どもたちがネットをするのに使えている。スタッフが使うパソコンにはできるだけ触ってほしくないのに、Linuxパソコンは子どもたちや部外者につかってもらうのにちょうどいい。
- ・ ウェブサイトのメンテナンスなどはWindowsより使いやすい。安定感がある。
- ・ 1つの環境（Microsoftだけ）より複数あったほうが良いから。

 使いたくない理由

- ・ 導入については、もう少しLinuxの技術が進歩して、Windowsとの共存がうまくいくようになってからでもよいと思う。
- ・ 動作も画面ももっさりした印象がする。

7. 記入団体／記入者のプロフィール

1) IT/OSSの知識。(数値は-10～+10の自己評価)

記入団体／者	IT知識度	OSS知識度
A	5	2
B	5	5
C	7	7
D	2	-10
E	4	3
F	記入無	記入無
G	10	8
H	4	-10

2) IT/OSSへの取組度(実験前と実験後、数値は-10～+10の自己評価)

記入団体／者	ITの好き嫌い度		ITへの取組度	
	実験前	実験後	実験前	実験後
A	3	3	0	2
B	-5	-5	5	5
C	8	10	8	10
D	5	5	-5	-5
E	4	4	3	3
F	記入無	記入無	記入無	記入無
G	2	6	2	5
H	1	2	2	5

3) 自由記述

- ・オープンソースソフトウェアがもっと広がっていくこと(改良されていくこと)を期待します。
- ・OpenOffice等のオフィスソフトやスケジューラは、もう少し洗練されてくると、使う人が増えそう。
- ・ウェブページ作成ソフト(NvuやKompozer)がもう少し使いやすくなってほしい。
- ・パソコンの性能が良くないので反応が遅いのが気になった。

- ・OSS（オープンソース・ソフトウェア）のユーザが増えることによって、OSSを使ったデスクトップがより使いやすくなっていけばいいと思う。
- ・まだ人におススメはできない（特に初心者がOpenOfficeを使うのは難しい）。
- ・セキュリティ面が安定しているので、用途を限って使うのはとてもいいと思う。
- ・NPOこそ、デファクトスタンダードを使わない視点があってもよいのでは、と思う。

III. さいごに

1. 使用した人の感想や意見から

1) OSについて

- ・ユーザインタフェース、使い勝手とも「よい」と「普通」の回答で、「悪い」という評価は無かった。
- ・Windowsの感覚で、設定を変更しようとするとう失敗するケースがあった。
- ・一度トラブルが起こると、上級者以外は対応ができないことがある。

2) オフィスソフトについて

- ・ユーザインタフェース、使い勝手とも「よい」から「悪い」まで評価は分かれた。パソコンスキルより、作業内容による。
- ・MS-Office 作成文書の編集、多言語の表示については評価が低かった。
- ・図形やテキストボックスを含む文書の操作性やPDF文書が作成できる点は評価された
- ・操作のもっさり感が複数の回答者から指摘された。搭載したマシンが中古でパワー不足であったため。

3) インターネット閲覧、メールについて

- ・ユーザインタフェース、使い勝手とも「よい」と「普通」の回答で、「悪い」という評価は無かった。
- ・パソコンスキルによる回答のばらつきは見られなかった。
- ・このソフトはWindowsユーザにも広く使われている。

4) Windowsとの共有について

- ・ファイルの日付や名前が正しく表示されないものがあった。

5) 周辺機器の使用について

- ・簡単に使えるもの、使えないものがあった。ドライバがなくてもUbuntuのリストにある代替（よく似た型番）のドライバで通常に使用できるものが多い。周辺機器メーカー提供のドライバなどを独自にインストールするのは上級者でもうまくいかない場合がある。

2. 全体として

- ・メール、インターネット閲覧などに用途を限れば問題はない。
- ・ユーザは、『OSSはWindowsと同じように使える』ではなく、『Windowsとは異なるポリシーで作られている別のOSである』という認識を持つことが大事。
- ・OpenOfficeは、慣れとサポートが必要。いきなりの導入はまだ敷居が高い。勉強会やわかりやすいマニュアル、ひょうごんテックのようなサポート窓口があると導入しやすい。
- ・周辺機器の対応や、ソフトの使い勝手はまだ改善の余地がある。これにはLinuxのユーザを増やすと共に、メーカーやコミュニティに要望を出すことが大事。

※ アンケートの結果と報告会でのディスカッションをもとにまとめました。